

令和 6 (2024) 年度事業報告

I 観光及び物産振興事業の企画・実施及び支援事業

1 受入体制整備事業 [8,500千円]

(1) 表彰事業

本県の観光振興・物産振興に功績があった人・施設等を表彰した。

ア 観光及び物産振興事業功労者 3名

イ 観光及び物産振興事業功労施設等 1施設

また、本県観光事業の振興に特に貢献された人を（公社）日本観光振興協会に推薦し、表彰された。

【（公社）日本観光振興協会 関東支部長表彰】

福田 治雄 氏（一社）宇都宮観光コンベンション協会副会長）

(2) 催物等助成事業

国や県をはじめ、県内市町や各地区観光協会等主催の各種イベントを後援するなど、支援を行った。

ア 後援件数 17件

(3) 県域版DMO形成促進事業

観光や物産に係る多様な関係者による合意形成を図るため、「とちぎ観光地づくり委員会」を3回開催した。

第1回 令和6(2024)年4月15日 栃木県庁昭和館 多目的室3

第2回 令和6(2024)年9月3日 栃木県庁産業労働観光部会議室2

第3回 令和7(2025)年3月6日 栃木県庁昭和館 多目的室1

(4) 観光地域DX推進支援事業【新規】

観光に係る各種データの収集・分析・蓄積等により、地域一体となって行う持続可能な観光地経営を促進するための研修を3回行った。

第1回 令和6(2024)年11月19日 栃木県庁北別館403会議室

第2回 令和6(2024)年12月17日 栃木県庁研修館402研修室

第3回 令和7(2025)年1月16日 栃木県庁研修館402研修室

(5) 観光業ネクストリーダー育成事業

観光業の次代を担うリーダー育成にむけて、インバウンド動向をはじめとする観光業を取り巻く最新の課題への対応等にむけたセミナーを開催し、観光業経営を支援した。

ア 第1回

開催日時 令和6(2024)年11月27日

開催場所 栃木県庁研修館 402研修室

演 題 災害・危機に負けない栃木の観光を目指して

講 師 観光レジリエンス研究所 代表 高松正人 氏

参加者数 25名

イ 第2回

開催日時 令和7(2025)年2月20日

開催場所 栃木県庁研修館 302研修室

演 題 栃木県のエリア特性から考えるインバウンドマーケティング

講 師 じゃらんリサーチセンター 研究員 松本百加里 氏

参加者数 28名

(6) スマートワーケーション定着促進事業

本県におけるワーケーションの一層の定着に向け、専用ウェブサイトによる積極的な情報発信を行なうとともに、企業等のニーズに対応した受入プログラムの造成支援を行った。

(7) SPORTS MICEエクスカッション事業【新規】

栃木県が実施するスポーツ分野のMICE誘致を推進することを目的としたSPORTS MICEエクスカッション助成事業に係る各種申込書の受付・審査等を行った。

2 とちぎ特産品推奨事業 [1,598千円]

(1) 第24回とちぎ特産品推奨審査委員会の開催

申請のあった県産品（製造又は加工の最終工程が県内で行われた商品）の中から「とちぎ特産品」を推奨（有効期間3年間）し、「とちぎ特産品ガイド」を発行することにより、その普及・宣伝に努めた。

・推奨品の状況 食品73点、工芸品10点、雑貨1点（合計84点）

II 観光及び物産情報の収集・提供事業

1 観光・物産情報発信事業 [28,713千円]

(1) インターネット事業

国内版観光情報サイト「とちぎ旅ネット」、多言語版観光情報サイト「VISIT TOCHIGI」及び産地直送オンラインショップ「とちぎもの」を運営した。

上記サイトでは、最新の情報を提供しながら、内容の充実を図り、多様化する観光客のニーズに応えるよう努めた。

国内版観光情報サイト「とちぎ旅ネット」のユーザーの利便性の向上を図るため、トップページ及びグルメページの改修を実施した。

・令和6（2024）年度ホームページアクセス数（3サイト合計）

6,105,109PV（対前年比108%）

・メールでの問い合わせ件数 311件（対前年比120%）

（内訳 パンフレット請求 221件、質問等 90件）

ア 栃木の食・酒・工芸品の販売

栃木の県産品お取り寄せ通販サイト「とちぎもの」において、栃木の食・酒・工芸品の紹介及び販売を行った。

イ 観光資源・名産品の紹介

観光写真ダウンロードコーナーにおいて、本県の観光資源や名産品の写真の掲示・提供を行った。

ウ 情報の発信

ホームページにおいて、多様化する観光客のニーズに応えるため、各市町、各地区観光協会等から寄せられた情報を基に、シーズン毎の各観光地における注目情報や画像を多く取り入れる等内容の充実を図り、お祭りやイベント、花、紅葉の情報など最新の観光に関わる情報を発信した。

エ 通訳案内士の紹介

栃木県内の通訳案内士及び栃木県地域限定通訳案内士の紹介をホームページにおいて

行った。

オ トップページの改修

メインビジュアルに「Instagram」への導線を追加することにより、Instagramによる情報発信の強化を図った。

カ グルメページの改修

グルメページに栃ナビ及びグルメのパンフレットページへのリンクボタンを設置する、またグルメのパンフレットページを新規作成することにより、グルメ情報の発信強化を図った。

(2) とちぎ旅ネットキャンペーン特集ページ制作事業

栃木県内の観光関連キャンペーンをテーマとした特集ページを制作し、国内版観光情報サイト「とちぎ旅ネット」に掲載した。

(3) 観光情報発信事業

ア 観光情報収集活動

県・市町・各地区観光協会・観光関係業者等から、メール、FAX等により適宜観光情報を収集するとともに、必要に応じ電話や現地に出向き写真撮影等の取材活動を実施した。

イ パブリシティ活動

毎月、観光情報を集約し、東京の旅行記者クラブ定例連絡会（毎月第3火曜日開催）に情報提供を行うとともに、記者クラブ以外のマスコミや旅行エージェント等にも情報提供した。また、取材の依頼に対しては、最新の観光情報や要望に応じた情報を提供した。

ウ 観光・物産に関する問い合わせへの対応

電話やメール等による多種多様な観光・物産に関する問い合わせに、迅速かつ的確に対応した。

2 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン事業 [4,835千円]

(1) 観光キャラバン事業

首都圏の主要駅や大型商業施設利用者に対し、本県への更なる誘客促進に向けて各地で観光キャラバンを実施した。

ア	令和6（2024）年10月5日（土）	JR大宮駅
イ	令和6（2024）年10月26日（土）～27日（日）	コジマ×ビックカメラ梶ヶ谷店
ウ	令和6（2024）年11月16日（土）	つくばセンター広場
エ	令和7（2025）年1月9日（木）～13日（月・祝）	越谷イオンレイクタウンmori
オ	令和7（2025）年1月18日（土）	JR大宮駅
カ	令和7（2025）年2月5日（水）～8日（土）	川崎アゼリア

3 観光宣伝印刷物制作・配布事業 [1,916千円]

(1) 観光宣伝印刷物制作・配布事業

栃木県の優れた観光資源や見どころなどの情報を網羅した全県マップを増刷し、県内各地への誘客促進を図った。

観光地図：A1サイズ（長辺1回折後蛇腹5山）38,000部

4 観光物産展等開催事業 [9,427千円]

(1) 百貨店での物産展等の開催

ア 宇都宮市 福田屋百貨店宇都宮店

- ・ 令和 6 (2024) 年 4 月 17 日～22 日 (第 12 回 とちぎ・いばらき・ぐんまの物産と観光展)
- イ 東京都 小田急百貨店新宿店
 - ・ 令和 6 (2024) 年 5 月 8 日～13 日 (いいものイロイロ in 北関東)
- ウ 船橋市 東武百貨店船橋店
 - ・ 令和 6 (2024) 年 8 月 1 日～7 日 (第 27 回 栃木・福島物産展)
- エ 宇都宮市 福田屋百貨店インターパーク店
 - ・ 令和 6 (2024) 年 10 月 22 日～28 日 (関東美味コレクション)

(2) 食品催事等の開催

- ア 埼玉県 JR 大宮駅西口イベントスペース
 - ・ 令和 6 (2024) 年 4 月 11 日～14 日 (栃木産直市 in 大宮駅)
- イ 宇都宮市 本町合同ビル共用スペース
 - ・ 令和 6 (2024) 年 6 月 15 日 (おいでよ！とちぎ館ミニ物産展 (県民の日記念事業))
- ウ 青森県 VIST はちのへ全国地場産品コーナー
 - ・ 令和 6 (2024) 年 7 月 2 日～30 日 (はちのへローカルマーケット栃木県フェア)
- エ 栃木市 栃木市文化会館
 - ・ 令和 6 (2024) 年 7 月 6 日 (日本青年会議所関東地区とちぎ大会)
- オ 群馬県 G メッセ高崎
 - ・ 令和 6 (2024) 年 8 月 10 日～11 日 (きたかんフェスティバル 2024)
- カ 宇都宮市 マロニエプラザ
 - ・ 令和 6 (2024) 年 8 月 24 日 (マロニエプラザ感謝祭)
- キ 宇都宮市 オリオンスクエア
 - ・ 令和 6 (2024) 年 9 月 22 日 (栃木県ベトナムフェスティバル 2024)
- ク 宇都宮市 日環アリーナ栃木
 - ・ 令和 6 (2024) 年 9 月 28 日～29 日 (全国ソフトバレー・スポレク大会)
- ケ 茂木町 ホンダモビリティランドもてぎ
 - ・ 令和 6 (2024) 年 10 月 4 日～6 日 (MotoGP2024)
- コ 大阪市 KITTE 大阪
 - ・ 令和 6 (2024) 年 10 月 16 日～20 日 (秋のお試し関西アンテナショップ)
- サ さいたま市 JR 浦和駅
 - ・ 令和 6 (2024) 年 11 月 14 日～17 日 (栃木産直市 in 浦和駅)
- シ 羽生市 上川崎公園・イオンモール羽生店
 - ・ 令和 6 (2024) 年 11 月 23 日 (世界キャラクターサミット in 羽生)
- ス 札幌市 札幌駅前地下空間 北 3 条交差点広場 西
 - ・ 令和 6 (2024) 年 11 月 23 日～24 日 (JP01 まつり いば・とち協議会観光 PR ブース)
- セ 大阪市 あべのハルカス
 - ・ 令和 6 (2024) 年 11 月 27 日～12 月 3 日 (パンの祭典 ブーランジェリー博覧会)
- ソ 久喜市 南栗橋車両管区

- ・ 令和 6 (2024) 年 12 月 1 日 (東武ファンフェスタ)
 - タ 箕面市 みのおキューズモール
 - ・ 令和 6 (2024) 年 12 月 13 日～14 日 (本州まんなか物産展 2024 冬)
 - チ 大阪市 あべのハルカス
 - ・ 令和 6 (2024) 年 12 月 18 日～24 日 (いちご王国・栃木クリスマスフェア)
 - ツ 越谷市 イオンレイクタウン
 - 佐野市 イオン佐野新都市店
 - ・ 令和 7 (2025) 年 1 月 9 日～13 日 (栃木県フェア)
 - テ 大阪市 阪神梅田本店
 - ・ 令和 7 (2025) 年 1 月 22 日～2 月 14 日 (いちご王国バレンタイン催事)
 - ト 大阪府 関西ドラッグ・ミック 9 店舗
 - ・ 令和 7 (2025) 年 1 月 22 日～3 月 12 日 (ドラッグ・ミック×栃木県フェア)
 - ナ 大阪府 大阪駅地下街ディーズスクエア
 - ・ 令和 7 (2025) 年 2 月 14 日～16 日 (いちご王国 PR イベント)
 - ニ 小山市 小山ロブレ
 - ・ 令和 7 (2025) 年 3 月 4 日～31 日 (東日本うまいものフェア)
 - ヌ さいたま市 JR 大宮駅西口イベントスペース
 - ・ 令和 7 (2025) 年 3 月 7 日～9 日 (栃木産直市 in 大宮駅)
 - ネ 大阪市 あべのハルカス
 - ・ 令和 7 (2025) 年 3 月 12 日～18 日 (春のお試し関西アンテナショップ)
- 5 伝統工芸品普及事業 [1,263千円]
- (1) 常設展示場運営事業
- 栃木県指定の伝統工芸品に対する理解と認識を深め、その普及宣伝を図るため、栃木県庁舎15階の「県政展示コーナー」に常設展示し、年 1 回の展示替及び運営を行った。
- (2) 栃木県伝統工芸品展開催事業
- 宇都宮市内において、伝統工芸品の展示・販売のほか、匠（伝統工芸士）による製作実演や製作体験教室を実施し、匠との交流の機会を設けた。
- ア とちぎの伝統工芸品展
- ・ 令和 6 (2024) 年 6 月15日 (県庁ロビー)
 - ・ 令和 6 (2024) 年 8 月24日 (マロニエプラザ)
- 6 栃木県観光物産振興員配置事業 [17,177千円]
- 「とちぎおもてなしメイツ」を活用し、観光振興及び県産品の普及宣伝を図った。
- ・ 採用人員 1 名
 - ・ 採用期間 令和 6 (2024) 年 4 月 1 日～令和 7 (2025) 年 3 月31日

III 観光及び物産関係団体との連絡協調事業

- 1 観光関連団体等との連絡協調事業 [3,705千円]
- (1) (公社) 日本観光振興協会連携事業

ア 情報センター事業

(公社)日本観光振興協会の全国観光情報データベース情報の更新を行い、県内全市町の情報を、(公社)日本観光振興協会のホームページを通じてマスコミ、旅行エージェント及び一般に広く提供する。

イ 関東ブロック観光宣伝資料作成事業（関東甲信越静岡観光協会・連盟協議会）

全国観光広域振興事業の一環として、関東甲信越静岡の観光ポイントを掲載した観光ガイドブック中国語版（繁体字）に修正を加え、台北国際旅行博等で配布し、台湾からの誘客促進を図る。

- ・ 冊子名称 MID JAPAN（関東甲信越静岡広域観光情報誌）
- ・ 作成部数 2,000部（予定）

(2) 観光関連団体等との連絡協調

東日本旅客鉄道（株）、東武鉄道（株）、(公社)日本観光振興協会等をはじめ、県内外の観光及び物産関係団体等と緊密に連絡、協調して本県観光の振興を図る。

IV 外国人旅行者に対する情報提供事業

1 外国人旅行者に対する情報提供事業 [1,115千円]

(1) 第32回台北国際旅行博（ITF2024）

台湾からの観光客の誘致を図るため、関東ブロック広域観光振興事業推進協議会として出展し、本県観光をPRする。

- ・ 開催期間 令和6（2024）年11月1日（金）～4日（月）
- ・ 開催場所 台北市・台北南湊展覽館

V 観光・物産情報発信施設の運営事業

1 「おいでよ！とちぎ館」の管理運営 [21,739千円]

宇都宮市本町合同ビル1階に設置している当協会事務所兼直営店「おいでよ！とちぎ館」において、観光及び県産品の振興機能の強化及び情報発信等を行った。

(1) おいでよ！とちぎ館の概要

- ・ 店舗面積 102.89㎡
- ・ 出展者 130業者
- ・ 営業時間 午前10時～午後6時（月～金）
午前10時～午後5時（土） ※日曜・祝日・年末年始を除く
- ・ 利用状況 購入者数 7,448名（26名/日）

VI 県産品の販売事業

1 「とちびより」の管理運営 [180,662千円]

JR宇都宮駅2階、駅ビル宇都宮パセオ「とちぎグランマルシェ」内に出店している当協会直営店「とちびより」において、県産品の普及・宣伝と販路拡張を推進するため、展示販売を行った。

(1) とちびよりの概要

- ・ 店舗面積 70.33㎡
- ・ 出展者 90業者

- ・ 営業時間 午前 8 時～午後 9 時（年中無休）
- ・ 利用状況 購入者数 206,781名（569名/日）

VII 日光湯元レストハウス運営事業 [732千円]

日光湯元レストハウスを賃貸し、日光湯元地区の観光誘客促進及び観光客受入体制の強化を図った。